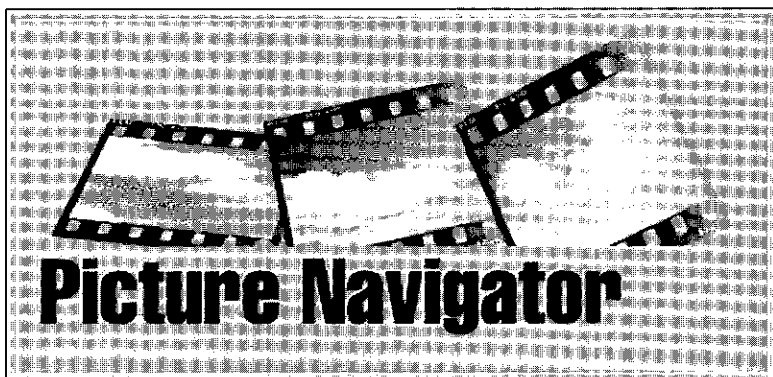
Victor

GR-DVA11K
同梱ソフト

ピクチャーナビゲーター

はじめにお読みください ｜ ピクチャーナビゲーター ｜ JLIPビデオキャプチャー ｜ JLIPビデオプロデュサー

ピクチャーナビゲーターとは、カメラのメモリーカードからWindows®95/98が動作するパソコンに画像を取り込んだり、パソコンからカメラのメモリーカードへ画像を送信することができます。ピクチャーナビゲーターに対応したビクタービデオプリンター(GV-DT3/GV-HT1）とパソコン間で、画像の送信／受信が可能です。また、IrTran-Pに対応した機器とパソコン（IrDA Ver1.0対応機）の間で赤外線通信もできます。

はじめに

準備

基本操作

応用操作

その他

お買い上げいただき、ありがとうございます。

- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 動作環境は、「はじめにお読みください」の取扱説明書をよくお読みください。

LYT0661-002A

安全上のご注意

⚠注意

■付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーで再生しない

オーディオ用CDプレーヤーやCDラジカセでCD-ROMを再生しようとすると、過大な信号が流れて、回路やスピーカーに障害を与えることがあります。

■CD-ROMの取り扱いについて

鏡面（文字などが印刷されている面と反対の面）を汚したり、傷を付けないようにしてください。また、裏表どちらの面にも文字を書いたり、シール等を貼らないでください。
汚れたときは柔らかい布で中心孔から外側へ放射状に軽く拭き取ってください。
従来のレコード・クリーナーやスプレーは使わないでください。
ディスクを曲げたり、鏡面に触れたりしないでください。
ほこり、直射日光、高温多湿の場所は避けてください。

もくじ

はじめに

準　備

基本操作

応用操作

その他

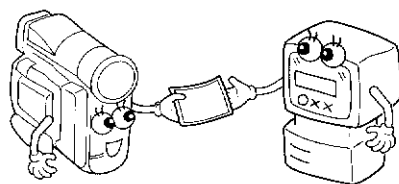
本文中の記号の見方

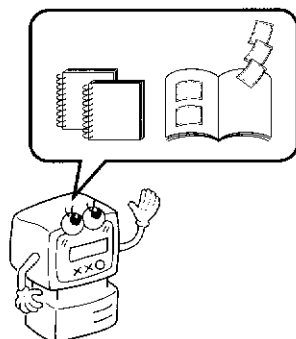
操作上の注意などが書かれています。

機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

主な特長

画像送信機能

カメラからパソコンに画像を取り込んだり、パソコンからカメラへ画像を送ったりすることができます。
ビクタービデオプリンターとパソコンでの送受信もできます。

アルバム機能

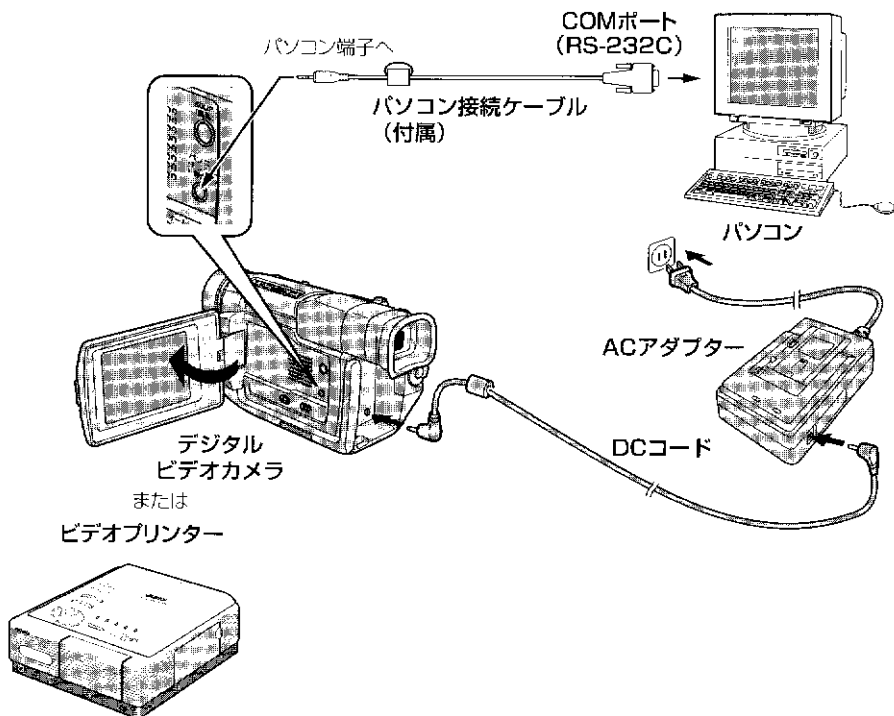
画像をアルバム形式でパソコンに保存できるので、画像の整理に便利です。

スライドショー機能

アルバムとして整理した画像を自動的にコマ送りで見ることができます。

接続のしかた

安全のため各機器の電源を切ってから接続してください。

●パソコン接続ケーブルは、フェライトコアが付いた側をデジタルビデオカメラへ接続してください。
●デジタルビデオカメラを接続してお使いの場合は、ACアダプターをお使いください。

COMポート
（RS-232C）
パソコン端子へ
パソコン接続ケーブル
（付属）
パソコン
ACアダプター
DCコード
デジタル
ビデオカメラ
または
ビデオプリンター

- 本説明書では、デジタルスチルカメラおよびその機能を搭載したデジタルビデオカメラを**カメラ**と表現しております。お使いの映像機器によっては操作方法が異なりますので、詳しくは取扱説明書をご覧ください。
- 付属のソフトウェアの最新情報については、インターネットのビクターホームページに掲載されます。
  ホームページのアドレス　http://www.jvc-victor.co.jp/

著作権について

あなたが撮影した画像は、個人で楽しむなどの他は、著作権法上の権利者に無断で使用できません。

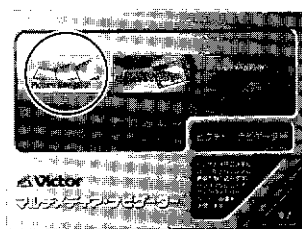
起動と終了

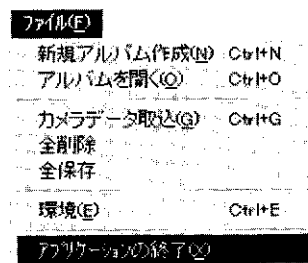
準　備

- 5ページの接続をしてください。
- ビデオカメラの電源ダイヤルを **「見る」** にしてください。
- パソコンの電源を入れて立ち上げてください。

起動のしかた

マルチメディア・ナビゲーター画面で「Picture Navigator」をクリックする

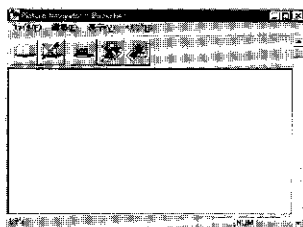
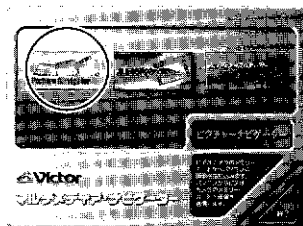
- ピクチャーナビゲーターが起動します。

終了のしかた

終了したいときは、本棚（Bookshelf）ウィンドウで「ファイル」－「アプリケーションの終了」を選択します。

接続設定

接続の設定をする

ピクチャーナビゲーターソフトを起動したら接続の設定が必要です。パソコンのどのCOMポート(RS-232Cケーブルを接続しているコネクター)に接続しているか設定します。接続機器を変更する時もこの設定をおこなってください。

1. 「ピクチャーナビゲーター」ソフトを起動する

● 本棚ウィンドウを表示します。

2. 「ファイル」-「環境」を選択する

● 環境設定ダイアログを表示します。

3. 接続ポートを選択する

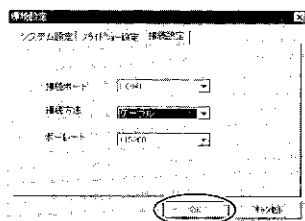
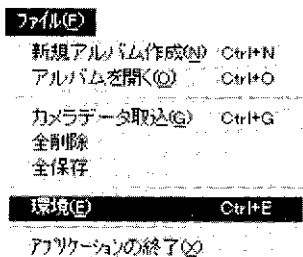
● 接続ポートはCOM1～COM10から選択します。RS-232Cケーブルをパソコンのどのポートに接続してあるかを確認して選択します。

4. 接続方法を選択する

● ケーブル接続と赤外線画像通信(IrTran-P)接続があります。

5. ボーレート(通信速度)を選択する

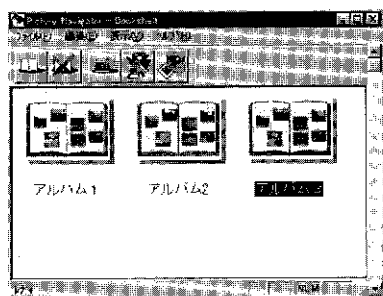
6. 「OK」をクリックする

● 接続の設定が完了し、本棚ウィンドウに戻ります。

準備

• 使用中に通信エラーが発生するときは、接続を確認し、ボーレート（通信速度）を1段階下げてから再度お試しください。この場合、画像の送信速度は遅くなります。

ピクチャーナビゲーター画面について

メニューバーには、各機能を実行するためのメニューが表示されます。メニューバー上の各項目をクリックすると、それぞれのメニューが開きます。実行したい機能のメニュー項目をクリックすると、その機能が実行されます。機能によっては、そのときの状態により実行できないものがあります。実行できない機能のメニュー項目は表示が薄くなります。

本棚（Bookshelf）ウィンドウ

接続機器から画像を受信し、アルバムを作成します。

ツールバー

新規アルバム
新しいアルバムを作成します。

本棚から削除
選択されたアルバムを本棚（Bookshelf）ウィンドウから削除します。ハードディスク上のファイルは残ります。

カメラ取込
カメラに保存されているすべての画像をサムネール画像として取り込み、「カメラビュー（Camera View）」に表示します。

全削除
カメラのメモリに保存されている画像をすべて削除します。

全保存
カメラのメモリに保存されている画像またはプリンターにメモリされている画像をパソコンに送信し、自動的にアルバムを作成してディスク上に保存します。

メニューについて

ファイル(F)

新規アルバム作成(N)	Ctrl+N
アルバムを開く(O)	Ctrl+O
カメラデータ取込(G)	Ctrl+G
全削除	
全保存	
環境(E)	Ctrl+E
アプリケーションの終了(X)	

新規アルバム作成
新しいアルバムを作成します。

アルバムを開く
現在選択されているアルバム（画像）を開きます。

カメラデータ取込
カメラに保存されている画像のサムネールを取り込み､「カメラビュー(Camera View)」に表示します。

全削除
カメラのメモリにあるすべての画像を削除します。

全保存
カメラのメモリに保存されている画像またはプリンターにメモリされている画像をパソコンに送信し、自動的にアルバムを作成してディスク上に保存します。

環境
環境を設定するためのダイアログを表示します。
システム、スライドショー、接続の設定をおこないます。

アプリケーションの終了
プログラムを終了します。

編集(E)

本棚へ追加(A)	Ctrl+A
アルバム削除(T)	Ctrl+X

本棚へ追加
アルバムを追加します。

アルバム削除
アルバムを本棚（Bookshelf）ウィンドウから削除します。ハードディスク上のファイルは残ります。

表示(V)

- ✔ ツール バー(T)
- ✔ ステータス バー(S)

ツールバー
画面の上にアイコンを表示します。

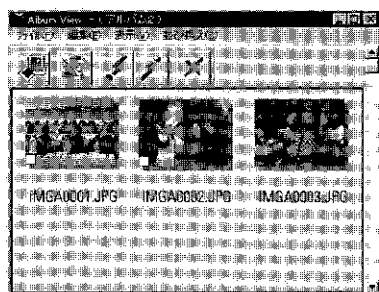
ステータスバー
画面の下にピクチャーナビゲーターの動作状況を表示します。

ヘルプ(H)

バージョン情報 (A)...

バージョン情報
バージョン情報を表示します。

ピクチャーナビゲーター画面について（つづき）

アルバムビュー（Album View）

アルバムに保存されている画像のサムネールを表示します。

ツールバー

全保存

カメラのメモリに保存されている画像をパソコンへ送信し、自動的にアルバムの中に保存します。
また、プリンターにメモリされている画像もパソコンへ送信できます。

編集

他のアプリケーションを呼び出して、選択された画像を開きます。

送信

画像をパソコンからカメラまたはビデオプリンターへ送信する場合に選択します。

受信

画像をカメラからパソコンへ赤外線画像通信（IrTran-P通信）機能で受信する場合に選択します。

削除

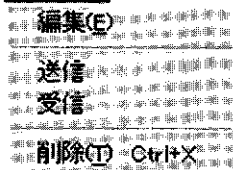
選択された画像をパソコンのディスク上から削除します。

メニューについて

開く
現在選択されている画像を開きます。

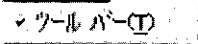
全保存
カメラのメモリに保存されている画像をパソコンへ送信し、自動的にアルバムの中に保存します。
また、プリンターにメモリされている画像もパソコンへ送信できます。

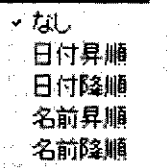
アルバムを閉じる
アルバムビュー（Album View）を閉じます。

編集
他のアプリケーションを呼び出して、選択された画像を開きます。

送信
画像をパソコンからカメラまたはビデオプリンターへ送信する場合に選択します。

受信
画像をカメラからパソコンへ赤外線画像通信（IrTran-P通信）機能で送信する場合に選択します。

削除
選択された画像をパソコンのディスク上から削除します。

表示(V)
✓ツール バー(T)

ツールバー
ウィンドウにアイコンを表示します。

並び換え(S)
✓なし
日付昇順
日付降順
名前昇順
名前降順

なし
画像形式（ビットマップ、JPEG）の順に表示します。
ビットマップまたはJPEG内での順序はランダムです。

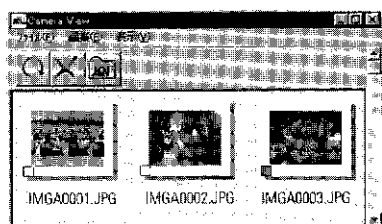
日付昇順
日付の古い順に画像を表示します。

日付降順
日付の新しい順に画像を表示します。

名前昇順
アルファベット順（A〜）に表示します。

名前降順
アルファベット順（Z〜）に表示します。

ピクチャーナビゲーター画面について（つづき）

カメラビュー（Camera View）

カメラのメモリに保存されている画像を確認できます。

サムネール再読込
カメラのメモリに保存されている画像を確認するときに使います。（カメラからパソコンにサムネール画像が再度取り込まれます。）

削除
選択した画像をカメラのメモリから削除します。

保存
選択した画像をカメラのメモリから受信し、ディスク上に保存します。

メニューについて

ファイル(F)
再読込(O)... Ctrl+O
保存(S) Ctrl+S
閉じる(X)

再読込
カメラのメモリに保存されている画像の内容を確認するときに使います。（この項目を選択するとカメラのメモリからパソコンに画像が再度取り込まれます。）

保存
選択した画像をカメラのメモリから受信し、ディスク上に保存します。

編集(E)
削除(T) Ctrl+X
全削除

削除
選択した画像をカメラのメモリから削除します。

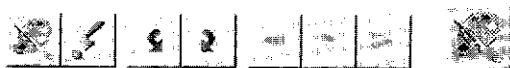
全削除
すべての画像をカメラのメモリから削除します。

表示(V)
✓ツール バー(T)

ツールバー
ウィンドウにアイコンを表示します。

フォトビュー（Photo View）

選択した画像を表示します。

編集
他のアプリケーションを呼び出して、選択された画像を開きます。

送信
画像をパソコンからカメラまたはプリンターへ送信する場合に選択します。

左回転
画像を左方向へ90°回転します。

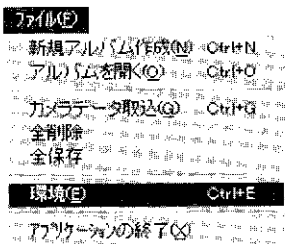
右回転
画像を右方向へ90°回転します。

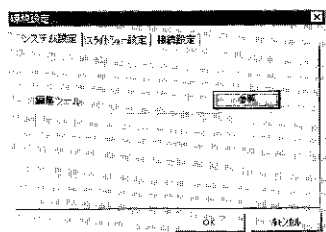
前の写真
アルバム内で現在の写真の前にある写真を表示します。

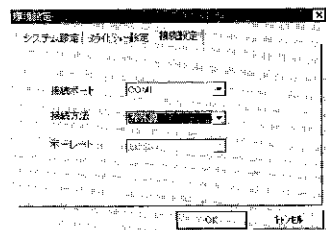
スライドショー
スライドショーを再生します。

次の写真
アルバム内で現在の写真の次にある写真を表示します。

環境設定について

環境

本棚（Bookshelf）ウィンドウで「ファイル」－「環境」を選択すると環境設定ダイアログを表示します。編集ソフト、スライドショー、接続に関する設定を行います。

環境設定について

編集ツール

取り込んだ画像を加工するときに使用する画像処理ソフト（例としてPresto! ProImage Plusなどのペイントアプリケーションソフト）を選択します。

接続ポート

接続機器のCOMポートを選択します。

接続方法

・ケーブル

付属のケーブルで接続し、画像を送受信するときに選択します。

・赤外線

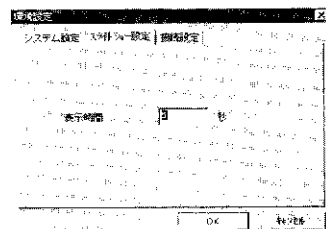
ケーブルを使用せずに、赤外線通信機能で画像を送受信するときに選択します。

ボーレート

自動的に最高速度が選択されます。

パソコンによっては一部の速度が選択できない場合があります。使用中に送信エラーが発生する場合には、通信速度を低く設定してください。ただし、この場合は画像の送信速度が低下します。

表示時間

スライドショーで画像を表示する時間を設定できます。

基本操作

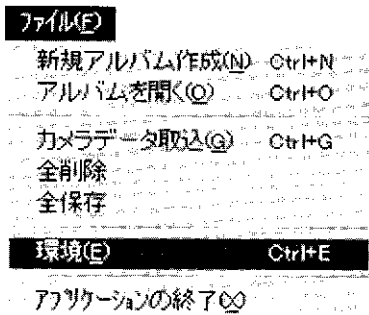
カメラまたはプリンターからパソコンへ画像を送信する【ケーブル接続】

接続のしかたについては5ページをご覧ください。

カメラまたはプリンター側の操作

ファイル(F)
新規アルバム作成(N) Ctrl+N
アルバムを開く(O) Ctrl+O
カメラデータ取込(G) Ctrl+G
全削除
全保存
環境(E) Ctrl+E
アプリケーションの終了(X)

1. パソコンと通信できる状態に設定する

- **カメラをお使いの場合**
  ビデオカメラの電源ダイヤルを「**見る**」にしてください。
- **プリンターをお使いの場合**
  記憶した画像をテレビ画面に映します。
  詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

パソコン側の操作

2. 本棚(Bookshelf) ウィンドウで「ファイル」-「環境」 -「接続設定」を選択する

- 接続設定ダイアログを表示します。

3. 接続ポートを選択する

- 接続ポートはCOM1～COM10から選択します。RS-232Cケーブルをパソコンのどの COMポートに接続してあるかを確認して選択します。

4. 接続方法で「ケーブル」を選択し、「OK」をクリックする

5. カメラをお使いの場合

本棚ウィンドウで「ファイル」-「カメラデータ取込」を選択する、または本棚ウィンドウの「カメラ取込」をクリックする

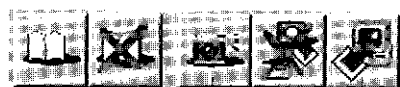
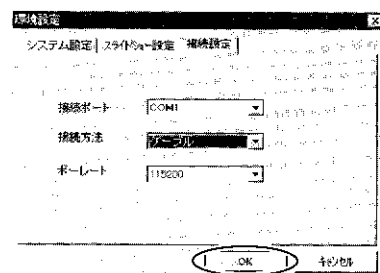
カメラ取込ボタン　全保存ボタン

- カメラに保存されているすべての画像をサムネール画像として、カメラビュー(Camera View) ウィンドウに表示します。
- サムネール画像を取り込んだ時点では、画像はパソコンのハードディスクには保存されません。

プリンターをお使いの場合

① 保存先のアルバムの表紙をクリックして、「アルバムビュー(Album View)」を開く

② アルバムビュー(Album View)の「全保存」をクリックする

- プリンターにメモリされている画像が保存されます。

赤外線通信できるのは、デジタルビデオカメラGR-DVX7です。
デジタルビデオカメラGR-DVA11Kと接続した場合は操作できません。

カメラからパソコンへ画像を送信する【IrDA送信：赤外線画像通信】

赤外線通信を行うためには、マイクロソフト社のMS Windows用の赤外線通信ドライバが搭載されている場合のみ使用できます。

パソコン側の操作

1. **Windows®を起動する**

2. **コントロールパネルの赤外線モニターアイコンをダブルクリックする**
   - 「赤外線モニター」のダイアログを表示します。

3. **オプションを選択し、「次のポートで赤外線通信を使用可能にする」をチェックする**
   - オプションダイアログ内に「アプリケーションをサポートしているポートCOM□とLPT□」のメッセージを表示します。

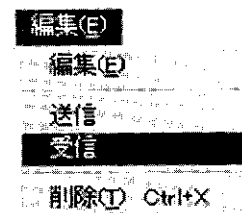
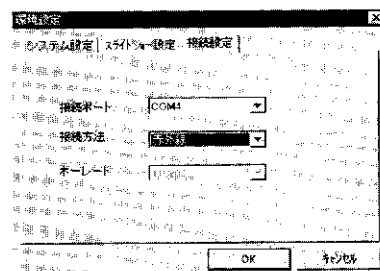
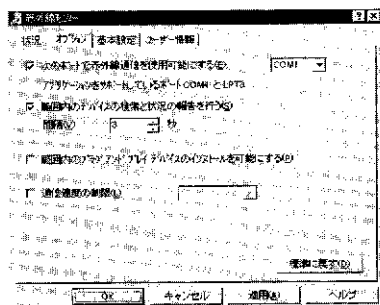
4. **「ピクチャーナビゲーター」ソフトを起動する**

5. **本棚(Bookshelf）ウィンドウで、「ファイル」－「環境」－「接続設定」を選択する**
   - 接続設定ダイアログを表示します。

6. **接続ポートの「COMポート」を選択する**
   - 手順3で表示したCOMポートを選択します。

7. **接続方法で「赤外線」を選び、「OK」をクリックする**

8. **本棚(Bookshelf）ウィンドウで、「保存したいアルバム」をクリックする**
   - サムネール画像を表示します。

9. **アルバムビュー(Album View)ウィンドウで「編集」－「受信」を選択する、またはアルバムビューウィンドウで「受信」をクリックする**
   - 受信ダイアログを表示します。

カメラ側の操作

10. 再生状態にする

- 例：ビクターデジタルビデオカメラGR-DVX7の場合は、電源ダイヤルを**「DSC再生」**にします。

11. 赤外線通信モードに設定する

- 例：ビクターデジタルビデオカメラGR-DVX7の場合は、再生メニュー画面で**「赤外線通信」－「送信」**を選択します。

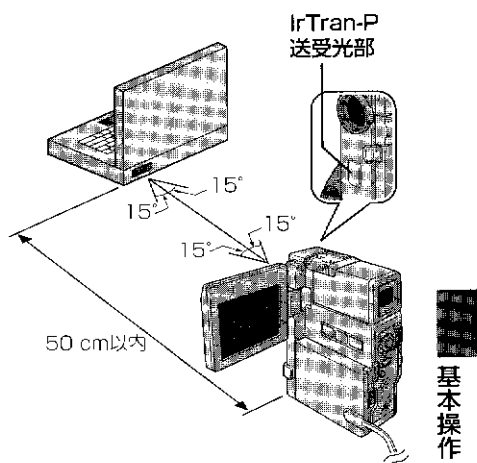
12. カメラとパソコンの赤外線送受光部を互いに向き合うように設置する

- 各機器の赤外線送受光部の距離が50cm以内、アングルにして左右15度を越えないようにしてください。
- お使いの機種によっては、距離が遠すぎたり近すぎたりすると赤外線通信機能がうまく動かないことがあります。

IrTran-P
送受光部

15°
15°
15°
15°
50 cm以内

13. カメラの画像を送信する

- 例：ビクターデジタルビデオカメラGR-DVX7の場合は、**「スタート/ストップ/送信」**ボタンを押します。
- カメラが送信を始めると、「IrTran-P受信」ダイアログに「＊」マークが点滅します。
- 複数の画像を送信する場合は、手順**13**を繰り返してください。

パソコン側の操作

14. 画像の送信を終了したら、IrTran-P受信ダイアログの「中止」をクリックする

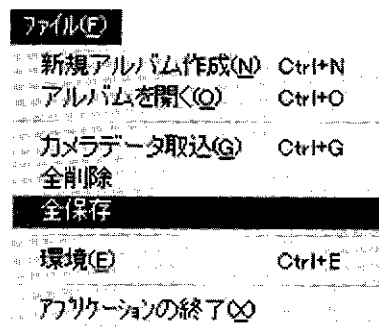
- お使いのパソコンによっては、手順6で選択したCOMポートが使用できないことがあります。このようなときは、別のCOMポートに変えて試してください。
- ビデオプリンターからパソコンへのIrDA送信（赤外線画像通信）はできません。

カメラの画像をハードディスクに保存する

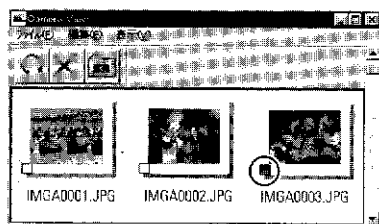
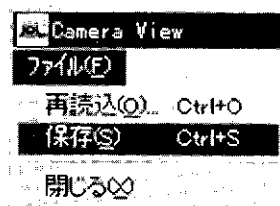
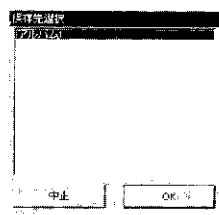
カメラの画像をすべて保存したいとき

カメラからパソコンに実画像を取り込んで、ハードディスクなどに保存します。

ファイル(F)
新規アルバム作成(N) Ctrl+N
アルバムを開く(O) Ctrl+O
カメラデータ取込(G) Ctrl+G
全削除
全保存
環境(E) Ctrl+E
アプリケーションの終了(X)

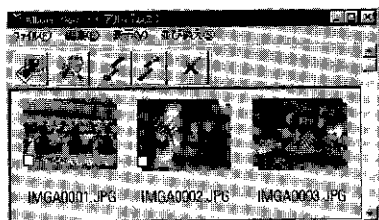
1. **本棚（Bookshelf）ウィンドウで「ファイル」－「全保存」を選択する、または「全保存」をクリックする**
- 新しいアルバムフォルダが作成され、すべての画像がハードディスクに保存されます。

カメラの画像を選んで保存したいとき

準備
「カメラからパソコンへ画像を送信する」（☞15ページ）をご覧になり、パソコンへ画像を送信してください。

1. **カメラビュー（Camera View）で、「保存したい画像」をクリックする**
- サムネール画像が選択され、左下のチェックボックスの色が変わります。

2. **カメラビュー（Camera View）で「ファイル」－「保存」を選択する、またはカメラビューの「保存」をクリックする**
- 保存先選択ダイアログを表示します。

3. **保存先を選び、「OK」をクリックする**
- カメラビューで選んだサムネール画像に対応した実画像がパソコンのディスク上に保存されます。

ハードディスクに保存した画像を見る

1. 本棚（Bookshelf）ウィンドウで、「見たいアルバム」の表紙をクリックする

- アルバムビューが開き、サムネールリストを表示します。

- アルバムに入っている画像ファイルの容量が大きいと、画像を表示するまでに時間がかかります。全ての画像を表示するまでしばらくお待ちください。
- 画像表示が終了する前に、マウスなどで操作すると、誤動作の原因となります。

2. 見たいサムネール画像をダブルクリックする

- 「フォトビュー（Photo View)」ウィンドウが開き、見たい画像を表示します。
- 「フォトビュー（Photo View)」ウィンドウの「▶」をクリックすると、画像が自動的に再生され、アルバム全体を通して見ることができます。（スライドショー）
- 画像の上にマウスポインタを置いてクリックすると停止します。
- 画像の表示時間を変更したいときは、*16*ページの「スライドショー設定」をご覧ください。
- 「フォトビュー（Photo View)」ウィンドウの「ǁ▶」をクリックすると、すぐ後にある画像をフルサイズで表示します。
- 「フォトビュー（Photo View)」ウィンドウの「◀ǁ」をクリックすると、すぐ前にある画像をフルサイズで表示します。

- 本ソフトにはプリント機能がありません。
  お使いのペイント系ソフトなどを使ってプリントしてください。

画像の拡大

1. フォトビュー(Photo View)ウィンドウで、画像の上にマウスポインタを置いて右クリックする

- 「拡大」ダイアログを表示します。お好みのサイズを選択してください。

- 拡大した画像を保存することはできません。

基本操作（つづき）

カメラの画像を削除する

カメラのすべての画像を削除したいとき

1. カメラビュー（Camera View）で、「編集」－「全削除」を選択する

- カメラ側でプロテクトのかかった画像は削除できません。

編集(E)
削除(T) Ctrl+X
全削除

カメラの画像を選んで削除したいとき

1. カメラビュー（Camera View）で、「消去したい画像の左下」をクリックする

- 画像が選択され、左下のチェックボックスの色が変わります。

編集(E)
削除(T) Ctrl+X
全削除

2. カメラビュー（Camera View）で「編集」－「削除」を選択する、またはカメラビューの「削除」をクリックする

- 選択した画像が削除されます。
- カメラ側でプロテクトのかかった画像は削除できません。

削除ボタン

アルバムを削除する

本棚から削除する

1. 本棚ウィンドウで、削除したいアルバムを選択後、アルバム上にマウスポインタを置き、右クリックして「本棚から削除」を選択する

アルバムプロパティー
本棚から削除
ディレクトリごと削除

- 本棚からアルバムを削除してもパソコンのハードディスクの画像は失われません。

ディレクトリごと削除する

1. 本棚ウィンドウで、削除したいアルバムを選択後、アルバム上にマウスポインタを置き、右クリックして「ディレクトリごと削除」を選択する

- 警告「削除すると元に戻せなくなります。」と表示します。

アルバムプロパティー
本棚から削除
ディレクトリごと削除

2. 削除したいときは「OK」をクリックする

- パソコンのハードディスクから画像が削除されます。

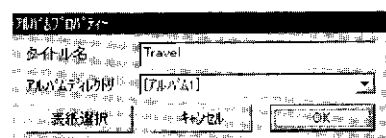
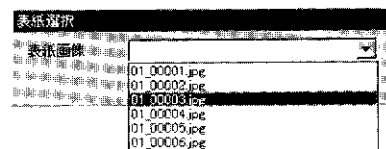
アルバムの表紙を変更する

1. 表紙を変更したいアルバムを選択後、アルバム上にマウスポインタを置き、右クリックする

2. 「アルバムプロパティー」を選択する

- 「アルバムプロパティー」ダイアログを表示します。

3. 「表紙選択」をクリックする

- 「表紙選択」ダイアログを表示します。

4. 表紙画像の項目で、「表紙にしたいファイル名」を選択し、「OK」をクリックする

5. 「アルバムプロパティー」ダイアログで「OK」をクリックする

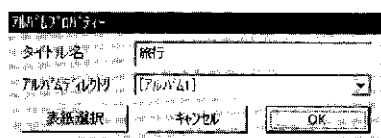
- 「本棚（Bookshelf）」ウィンドウのアルバムの表紙が、選択された表紙に変わります。

アルバム名を変更する

アルバム名にお好みの名前をつけることができます。

1. 本棚（bookshelf）ウィンドウで「名前を変更したいアルバム」を選択後、アルバム上にマウスポインタを置き、右クリックする

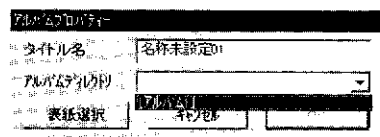
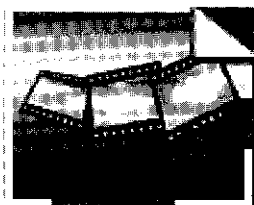
2. 「アルバムプロパティー」を選択する
- 「アルバムプロパティー」ダイアログを表示します。

3. タイトル名の項目で「アルバム名」を入力し「OK」をクリックする
- アルバム名が新たに入力された名前に変わります。

- アルバム名は全角で約8文字まで表示されます。

アルバムを本棚(Bookshelf)ウィンドウへ追加する

アルバムが「本棚から削除」された場合、ハードディスク上のファイルを使って、アルバムを本棚ウィンドウに戻すことができます。

1. 本棚（bookshelf）ウィンドウで「編集」－「本棚へ追加」を選択する
- アルバムプロパティーダイアログを表示します。

2. アルバムディレクトリリストから本棚ウィンドウへ「追加したいアルバム」を選択し、「OK」をクリックする
- 本棚ウィンドウにアルバムを表示します。

- ほかの画像処理ソフトを使ってJPEGやBitmapフォーマットで保存された画像は、右のような画像で表示することがあります。
  このような画像は表示する（開く）ことはできません。

ほかのアルバムに画像をコピーする

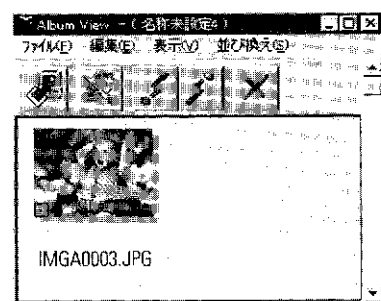
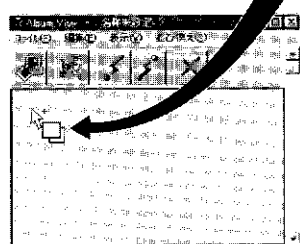
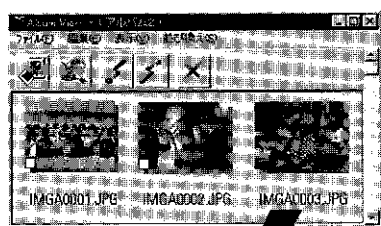
複数のアルバムを表示して、アルバム間で画像をコピーすることができます。

1. コピーしたい画像が入ったアルバムの「アルバムビュー（Album View)」を開く

2. 画像のコピー先のアルバムの「アルバムビュー(Album View)」を開く

- 各ウィンドウを見やすく、ドラッグアンドドロップしやすい位置に移動させます。

3. コピーしたい画像をドラッグして、コピー先のアルバムにドロップする

- 画像がコピーされます。

- 画像のコピーは可能ですが、移動はできません。
- 保存するときに既存のファイル名を重複すると、「上書きしますか？」を表示します。上書きした画像ファイルはすぐに表示されません。アルバムビューを一度閉じて再度開くと、上書きした画像を表示します。

応用操作

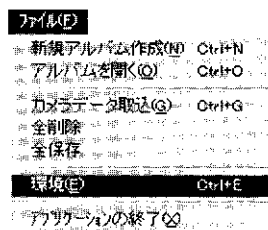
ほかのアプリケーションを使って画像を編集する

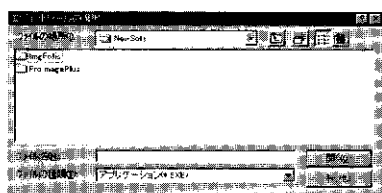
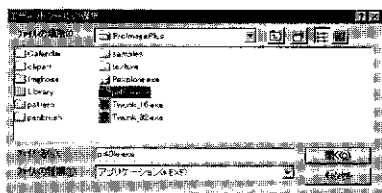
編集ツールを選ぶ

画像を編集するためのアプリケーションソフトをあらかじめ設定しておくと、後で簡単に呼び出すことができます。

例「Presto! ProImage Plus」ソフトを使用する場合

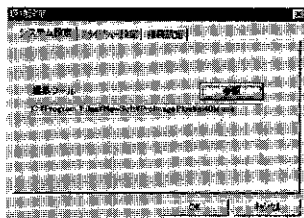
1. 本棚（Bookshelf）ウィンドウで「ファイル」－「環境」を選択する

● 環境設定ダイアログを表示します。

2. システム設定を選び、「参照」をクリックする

● 「エディットツールの選択」ウィンドウで、ファイルの場所の欄にPresto!の「ProImagePlus」を選びます。

3. 「Presto! ProImage Plus」ソフトを起動するファイル（pi40le.exe）を選択する

4. 「開く」をクリックする

● 編集ツールの欄に自動的にファイル名が入ります。

5. 「OK」をクリックする

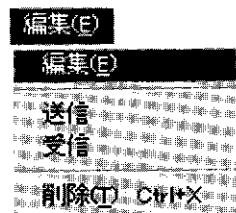
● 編集ツールの設定が有効になります。

画像を編集する

1. 「アルバムビュー（Album View)」で、編集したい画像をクリックする

● 画像が選択され、左下のチェックボックスの色が変わります。

• 2つ以上の画像を選択するときは、画像の上にマウスポインタを置きキーボードの「Ctrl」を押しながらクリックします。

2. 編集メニューで「編集」を選択する、またはアルバムビュー(Album View)の「編集」をクリックする

● アプリケーションソフトが起動します。

• *24*ページの手順3で選択した画像編集ソフトが起動し、選択された画像を表示します。
• 本ソフトにはプリント機能がありません。お使いのペイント系ソフトを使ってプリントしてください。

• 使用するソフトによっては動作しないものがあります。

ほかのアプリケーションを使って作成されたアルバムを追加する

ほかのアプリケーションを使って作成されたアルバムをピクチャーナビゲーターに追加することができます。

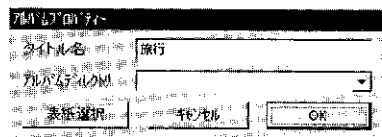
1. **本棚（Bookshelf）ウィンドウで「編集」－「本棚へ追加」を選択する**

- 「アルバムプロパティー」ダイアログが表示されます。

2. **「タイトル名」を付ける**

- アルバムに付けたい名前をタイトル名の欄に入力します。

3. **「アルバムディレクトリ」の項目で、追加したいアルバムを選び、「OK」をクリックする**

- 「本棚（Bookshelf）」ウィンドウにアルバムが追加されます。

追加したいアルバムはPicture Navigatorフォルダの中に置いておきます。他の場所にあると本棚へ追加することはできません。

パソコンからカメラまたはプリンターへ画像を送信する【ケーブル接続】

接続のしかたについては*5*ページをご覧ください。

カメラまたはプリンター側の操作

1. パソコンと通信できる状態に設定する

- **カメラをお使いの場合**
  ビデオカメラの電源ダイヤルを**「見る」**にしてください。
- **プリンターをお使いの場合**
  パソコンモードにします。
- 詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

ファイル(F)
新規アルバム作成(N) Ctrl+N
アルバムを開く(O) Ctrl+O
カメラデータ取込(G) Ctrl+G
全削除
全保存
環境(E) Ctrl+E
アプリケーションの終了(X)

パソコン側の操作

2. 本棚(Bookshelf)ウィンドウで「ファイル」－「環境」－「接続設定」を選択する

- 接続設定ダイアログを表示します。

3. 接続方法で「ケーブル」を選択し、「OK」をクリックする

4. アルバムビュー(Album View)で「送信したい画像」をクリックする

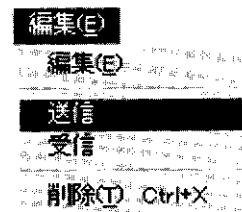
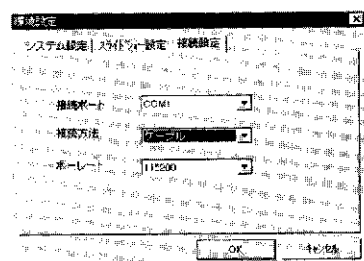
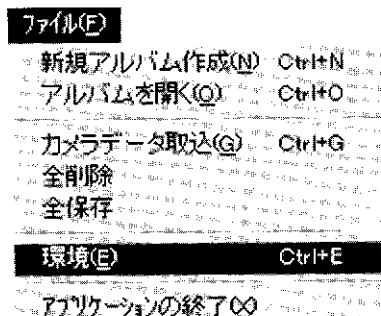
- 左下のチェックボックスの色が変わります。
- 2つ以上の画像を選択したいときはキーボードの「Ctrl」を押しながらクリックします。
- すべての画像をカメラに送信したいときは、すべての画像を選択しておきます。

・プリンターをお使いの場合は、画像を1つ選んで送信します。

5. アルバムビュー(Album View)で「編集」－「送信」を選択する、またはアルバムビュー(Album View)の「送信」をクリックする

- 選択された画像がカメラまたはプリンターへ送信されます。

送信ボタン

・お使いの編集ソフトによっては、同じJPEG形式でも使用できない場合があります。
・画像転送中、カメラ側のメモリーがいっぱいになると、画像の転送はできません。

応用操作

赤外線通信できるのは、デジタルビデオカメラGR-DVX7です。
デジタルビデオカメラGR-DVA11Kと接続した場合は操作できません。

パソコンからカメラまたはプリンターへ画像を送信する【IrDA送信：赤外線画像通信】

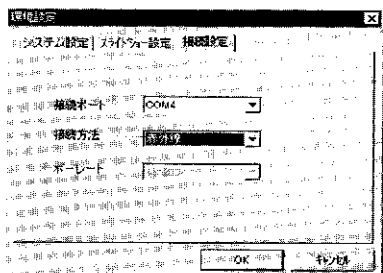
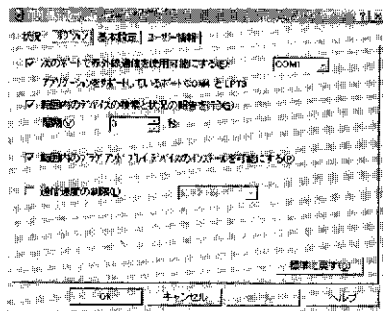
赤外線通信を行うためには、マイクロソフト社のMS Windows用の赤外線通信ドライバが搭載されている場合のみ使用できます。

パソコン側の準備

1. Windows®を起動する

2. コントロールパネルの「赤外線モニターアイコン」をダブルクリックする
   - 「赤外線モニター」のダイアログを表示します。

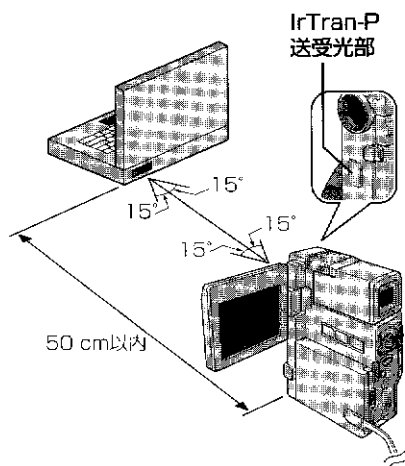
3. オプションを選択し、「次のポートで赤外線通信を使用可能にする」をチェックする
   - オプションダイアログ内に「アプリケーションをサポートしているポートCOM□とLPT□」のメッセージを表示します。
4. 「ピクチャーナビゲーター」ソフトを起動する
5. 本棚(Bookshelf)ウィンドウで「ファイル」－「環境」－「接続設定」を選択する
   - 接続設定ダイアログを表示します。

6. 接続ポートの「COMポート」を選択する
   - 手順3で表示したCOMポートを選択します。
7. 接続方法で「赤外線」を選択し、「OK」をクリックする

カメラまたはプリンター側の操作

8. パソコンと通信できる状態に設定する

- **カメラをお使いの場合**
  ①再生状態にします。
  ②赤外線通信モードに設定します。
  例：ビクターデジタルビデオカメラGR-DVX7の場合は、電源ダイヤルを **「DSC再生」** にし、再生メニュー画面で「赤外線通信」－「受信」を選択します。
- **プリンターをお使いの場合**
  赤外線通信モード（IrDA入力）にします。
- 詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

9. カメラまたはプリンターとパソコンの赤外線送受光部を互いに向き合うように設置する

- 各機器の赤外線送受光部の距離が50cm以内、アングルにして左右15度を越えないようにしてください。
- お使いの機種によっては、距離が遠すぎたり近すぎたりすると赤外線通信機能がうまく働かないことがあります。

パソコン側の操作

10. 「アルバムビュー（Album View）」で送信したい画像をクリックする

- 画像が選択され、左下のチェックボックスの色が変わります。
- 2つ以上の画像を選択したいときはキーボードの「Crtl」を押しながらクリックします。
- すべての画像をカメラに送信したいときは、すべての画像を選択しておきます。

・プリンターをお使いの場合は、画像を1つ選んで送信します。

11. アルバムビュー（Album View）で「編集」－「送信」を選択する、またはアルバムビュー（Album View）の「送信」をクリックする

- 選択された画像がカメラまたはプリンターへ送信されます。

送信ボタン

応用操作

索引

あ

か

さ

た

は

アルファベット

お問い合わせ

ビクター製品についてのお買物相談、お取り扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

■ **東京お客様ご相談センター**

☎ **(03)5684-9311**

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

■ **大阪お客様ご相談センター**

☎ **(06)6765-4161**

〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

この機種についてのお取り扱い、接続等の技術的なご相談は、下記までお問い合わせください。

■ **DVご相談窓口**

☎ **(045)450-2770**

ビクターホームページ

http://www.jvc-victor.co.jp/

ホームAVネットワークビジネスユニット

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地　電話(045)450-2550

0700MNV＊SW＊V